

同友しずおか

Mitutoyo
MADE IN JAPAN



私の逸品

(有)東伸工業

高精度な試作部品を
作り出す技術力

2021

9

VOL.514

「入ってよかった」「続けてよかった」「企業も地域もよくなった!」



静岡県中小企業家同友会



中小企業家同友会とは

静岡同友会は1974年に71名の経営者が呼びかけあい、設立されました。約1,100名の経営者が、「経営体質の強化」「経営者の能力向上」「経営環境の改善」をめざし、活動しています。全国各地で開催される全国大会をはじめ、県全体で行う定時総会・全県経営フォーラム、また、経営課題別の専門委員会、県下11支部での活動、行政や関係諸団体との懇談、連携等、多岐に亘る活動をしています。

同友会3つの目的

1 よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

2 よい経営者になろう

同友会は、中小企業が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

3 よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく、社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

●社長はいつも孤独

●経営の成功体験しか聞けない

●目の前の仕事に追われる毎日

●指示待ち社員ばかり

●経営の悩みを相談する仲間ができた

●失敗談から勇気とヒントをもらえた

●将来の会社のビジョンができた

●自発的な社員が増えた

その答え、
同友会にありました。

会 員 募 集 中

経営者同士だからこそ話せる
悩み、解決へのヒント、将来への展望。
体験してみませんか？

静岡県中小企業家同友会 TEL/054-253-6130 FAX/054-255-7820 E-mail/doyukai@shizuoka.jp

◆静岡同友会 2025年ビジョン 「企業づくり・地域づくり・同友会づくり」

◆ 企業づくり ◆

私たちは、関わる全ての人が「成長」と「幸せ」を実感できる企業をつくります

◆ 地域づくり ◆

私たちは、中小企業と地域が手を取りあい、人々の幸せが見える地域をつくります

◆ 同友会づくり ◆

私たちは、企業と地域を守る経営者の^{きょうじ}矜持と努力を結集し、
学び・気づき・ワクワク溢れる活動を通して県下1500名会員を実現します

2025年ビジョンの実践

【第3回】

新連載「2025年ビジョンの実践」では、ビジョンプロジェクトメンバーが静岡同友会2025年ビジョンを自社の未来と重ね合わせ、いかに実践していくかをコラム形式で毎月掲載していきます。

これまでの「当たり前」を
「変化の起爆剤」に

私たちは、現在コロナウイルス感染症や未曾有の自然災害など、これまでに経験したことの無いような環境変化に直面しています。企業経営は、これまで以上に環境変化に柔軟な対応を求められる時代になってきました。経営者の対応として、まずこうした変化をキャッチする敏感さが必要です。顧客がどう動くかをどれだけ敏感に察知して適応できるかが重要となります。次に、こだわり過ぎない柔軟性、変化を受け入れる柔軟性を持つことが大事です。また、自分なりの問題意識を持ち疑問を追求し、検証する中で新しいアイデアのひらめきも期待できます。日々、次々と新しい技術やサービスが生まれている時代です。これまで「当たり前」に提供していた技術やサービスについて、どうしてこれはこうなんだろう、と問いかけてみる。そのような瞬間がのちに大きな変化を生み出す「起爆剤」になるかもしれません。

2025年ビジョンを経営指針に落とし込みながら、「企業づくり」では自分たちの会社はどう在りどう変化したいのか、「地域づくり」では社会や地域にどのような価値を提供していくのか、「同友会づくり」ではそれを実践することで自分や社員は幸せを感じ共有できるのか、これまでの当たり前は進化しているのか、それらを落とし込むことで変化の起爆剤になるのか、これを自問自答しながら5年後を構想していきたいと考えます。

桑崎 雅人氏（(有)島村歯車製作所／県副代表理事・沼津支部）



高精度な試作部品を作り出す 技術力

(有)東伸工業 (富士宮支部)

代表取締役 菅沼田 洋光氏



菅沼田 洋光氏

試作品1つから職人が手作り

製造業では、新商品を発売する前に通常試作品を作りますが、設計図が出来上がって試作部品をサプライヤーに発注したときに、1つ（または小ロット）の部品の製造が出来ないことが多くあります。このような時に1次サプライヤーから依頼を受け、部品を製造するのが富士宮市にある(有)東伸工業です。手作りのため部品1つからでも製作が可能です。10年かけて磨いた職人技で細かな調整にも対応でき、手作業で5ミクロンの誤差を治す技術力があることが同社の「逸品」です。

従業員を守るため、事業を継承

菅沼田氏は大学卒業後、親の経営している(有)東伸工業に入社せず、タイヤ販売会社に勤めていましたが、業務用大型タイヤの運搬により腰を悪くしてしまいます。父親に相談したところ「とりあえずうちの会社に来い」と言われ1996年に入社。中学生の頃から学校が休みの時仕事を手伝っていたので、思いのほかスムーズに入りこめたそうです。しかし社長である父親はとても厳しく「俺の代でこの会社は終わりにする」が口癖だったそうです。2015年に



同社の技術力を支える工作機械

父親ががんで亡くなり、父親の遺言通り廃業するべきか悩んだ結果「従業員とその家族を路頭に迷わせるわけにはいかない」と会社を継続する道を選び、2015年2月に代表取締役役に就任。父親から何も引継ぎがないまま社長になり、迷走しながら経営をしてきたと言います。経営について学ぶ場を求めている同氏は、知人の紹介でまず商工会議所青年部に入会。そして少しでも早く経営者として成長したいと思っていたところ同友会の存在を知り「この団体は商工会議所青年部とはまた違う勉強ができる」と入会しました。入会後は、出来る限り例会、グループ会、青懇部会に出席したこと、社交性が向上し、他の経営者との情報交換や交流がで

き、苦手だった営業活動も克服しつつあるそうです。

今後の課題は技術継承

同社の「逸品」は5ミクロンの誤差を治す高い技術力ですが、現時点でその技術を習得しているのは菅沼田氏しかいないと言います。現在の従業員を育てた場合でも習得まであと5年ほどかかるそうです。従業員を育てるか、難しい試作部品の製造をやめるかが、現在の最大の悩みだと語ります。一方で、同社のもう一つの強みは旋盤とフライス機と呼ばれる加工機を両方所有していることだと同氏。「私が知っている限りでは両方の機械を所有しているのは当社だけ。難しい試作部品はいつでも当社



細かな加工は職人技

(有)東伸工業

〒418-0111 富士宮市山宮2433-1

TEL : 0544-58-4037

URL : <http://tousin.s77.coreserver.jp>

設立 1985年

社員数 正社員2名

入会年月 2017年4月

事業内容 自動車、空調設備の試作部品の製造・冷却ジャンクション、その他の部品加工

取材・記事：望月知洋氏

(エムスタイル・富士宮支部)

に相談してくれば」と話す姿から、今後さらなる飛躍を見せてくれるのではと感じました。



会社外観

会員訪問記

花のある日常はきつと愛に溢れてます

花屋 Marley
代表 細井 崇史氏（三島支部）



「ONE LOVE」をこめたフラワーアレンジメント

手に職をつけるため一念発起

三島市栄町に店舗を構え、今年10月に5周年を迎える花屋 Marley。店内に入ると品揃え豊富な季節を感じる、色鮮やかな花や珍しい観葉植物がお出迎えしてくれます。代表の細井崇史氏が花屋

業界へ興味を持ったきっかけは、リーマンショックの時に「これからの時代は手に職をつけるべきだ！」と一念発起したこと。最初は異業種から花屋への扉をたたき、右も左もわからない世界だったと言います。しかし、仕事にのめり込んでいくうちに花のことが大好

きになり、独立する夢を叶えるために汗をかき駆け抜けた日々だったそうです。足掛け6年、やっとの思いで開業。店名はレゲエ歌手のボブ・マリーからとったものだそうです。彼の「ONE LOVE」の思想に感銘を受け『花のある日常はきつと愛に溢れてます』という想いを込めたと言います。

「ONE LOVE」の想いを込めたアレンジ

細井氏の強いこだわり、それはお客様の想いと受け取る方のシチュエーションをイメージして「ONE LOVE」を込めたアレンジをすることだそうです。そうすることで感動したお客様がリピーターになってくれると言います。リピーターのお客様から指名で注文を頂いた瞬間が仕事の醍醐味だと細井氏は語ります。

同友会で自己成長を実感

開業当時、手探り状態の中で悩んでいたところ知り合いの経営者に同友会を紹介してもらい、経営のヒントを見つけるためすぐに入会を決意したそうです。「諸先輩方の苦労話、会員の皆さんからの



細井 崇史氏

様々な視点から経営のヒントをいただいたことはとても財産になった。おかげで会社と自己成長ができたことに感謝の気持ちでいっぱい」と同氏。また、強い組織の繋がりが孤独感を解消し、仕事への励みとモチベーションに繋がったと言います。

目標は自走できる組織づくり

今後の展望について細井氏は「これから更に会社が成長してゆ�ために、自分がいなくても自走できる会社の組織づくりを目指している」と語ります。従業員の方に今以上に花のことを大好きになつてもうするため、マニュアルのない自身の価値観や感覚・考え方・技術力を惜しみなく身をもって伝授しているそうです。その愛



取材陣と細井氏（左から2番目）とご家族

花屋 Marley

〒411-0846 三島市栄町10-43

TEL：055-919-3381

設立 2016年10月

社員数 パート6名

入会年月 2017年1月

事業内容 生花販売・スーパー卸・ブライダル装花・観葉植物・胡蝶蘭

取材・記事：増田隼人氏
（株式会社デザイン研究所・三島支部）
取材：秋山敦氏
（株式会社建設・三島支部）



フラワーボックス

のある想いが従業員を笑顔にし、従業員皆が楽しくお客様のことを想ってお花を提供しているシーンが目に見えます。花屋 Marley は今後も地域の人々を癒やす存在になると感じました。

会員訪問記

新しい暮らしのお手伝い

芹澤開発(株)
代表取締役社長 芹澤 真氏 (御殿場支部)



芹澤 真氏

芹澤開発(株) 代表取締役社長の
芹澤真氏を訪問しました。洗練さ
れたスタイリッシュな事務所に
芹澤氏のセンスの良さやこだわり
を感じながらお話を伺いました。

中古物件のリノベーション・リフォームに特化

芹澤開発(株)は、建設業・不動産
業での豊富な経験をもとに、物件
売買、土地の売却、住宅ローンの



中古戸建をリノベーション

相談、リノ
ベーション、
リフォーム、
店舗デザイン
などを請負う



芹澤開発YouTube

会社です。2020年3月に店舗
をオープンし、コロナの渦でのス
タートとなりました。同社の強み
は、お客様と「資金計画」から始
め、土地探し、デザイン、物件の
引き渡しまでをワンストップサー
ビスで行っており、お客様が安心
して依頼できることだと思います。
主には中古物件のリノベーション、
リフォームに特化しています。女
性の1級建築士がプランニング、
デザイン、家具の提案とトータル
サポートしており、女性目線での
プランニングは評判も良いといひ
ます。また、施工後の実績紹介を
YouTubeで公開し、より魅
力を伝えるために写真だけではな

くオシャレな動画を用いることで
新たな視点で地域のお客様を惹き
つけているそうです。

同友会の入会から学びへ

同友会には、不動産業界の協会
に属している先輩からの誘いが
きっかけで入会。「会社設立間も
ない状況で経営に関して分からな
いことも多い中、同友会では経営
全般を学べたり、悩み事の相談に
乗ってもらえたりと、今後の企業
経営に役立つ勉強のできる良い環
境で充実している」と話してくれ
ました。現在は、経営理念の作成
を勉強しているといい、「前職時
のように雇われる立場では意識を
していなかったが、会社経営の基
本となる理念を学ぶことがすごく
新鮮で、日々考えている時を大切
にし、出来上がった際のイメージ
を考えながら準備をしている」と
語りました。また、例会では、
様々な視点のテーマで刺激を受け
、同業者のつながりも構築できたそ
うで、異業種の皆様の考え方など
を参考に今後の経営に活かせる



取材陣と芹澤氏 (右から2番目)

るようになりたいと考えてい
るそうです。また、今後は社員も
増員し、地域の雇用確保にも役立
ちたいと意気込みを話しました。

社会問題や地域課題に向き
合う

個人が抱える土地の相続、税金
の問題や、社会問題となっている
空き家問題など、業界的にも課題
は山積みだという芹澤氏。「同友
会の学びを活かして、地域や社会
の問題に向き合い、個人の生活の
サポートだけでなく、地域のサ
ポートができるよう視野を広げて
地域貢献に努めていく」と語りま
した。

取材..

勝又 茂生氏

(株)勝又製茶・御殿場支部

鈴木 翔也氏

(株)トップ・御殿場支部

片野 貴一郎氏

(株)モスク・クリエイション・御殿場支部

芹澤開発(株)

〒412-0041 御殿場市茶葉沢90-10 恵コーポ1F

TEL : 0550-88-8963

URL : <https://serizawa-kaiatsu.com/>

設立 2019年11月

社員数 2名

入会年月 2020年12月

事業内容 不動産業

静岡県経済産業部との意見交換会を

企業と地域の発展を目指し、共に考え共に歩む

8月27日(金)

コロナ禍により2年連続でオンライン開催となった意見交換会。静岡県からは三須敏郎経済産業部長、就業支援局長、商工業局長ら9名、同友会からは正副代表理事をはじめ県政策委員、山本義彦顧問ら14名が出席しました。

松葉秀介代表理事、三須経済産業部長の挨拶の後、今野政策委員長より2021年6月度の景気動向調査をもとに県内中小企業の現況を報告。続いて山崎かおり副代表理事より経営理念に基づく企業づくりと自身が関わる地域の中小企業を支援する諸活動を報告しました。県からの報告では静岡県から同友会の政策要望に関する回答を頂きました。特に県内のワクチン接種状況や



ウィズコロナ期からアフターコロナ期に向けた企業と地域の存在に關して、事業再構築や経営革新計画に基づく新商品や新サービスの創出に關する支援、後継者不在による事業承継が困

難な企業への支援施策などを紹介頂きました。報告後の意見交換では、コロナ禍でより一層深刻化する事業承継問題を中心にキャリア教育や各市町との連携など、具体的な事例も含めて意見交換されました。

最後に箕城頼代表理事より「コロナ禍は変化のきっかけであると捉え、もがき苦しみながら考え実践している企業が多くあります。今回の意見交換会をひとつのきっかけとして、より一層行政の皆さんとの連携を深め課題解決に取り組んでいきたい」と述べ閉会となりました。参加者を代表して県副代表理事の高木基氏の感想を紹介いたします。

〈参加者感想〉

今年、静岡県経済産業部は三須敏郎氏が同部部長代理職から部長職に就任され、新たな体制にて、静岡県との意見交換会を開催しました。昨年度の意見交換会にて、私たち中小企業が直面する経営課題、また経営環境の諸問題について詳しくお話された当時の天野部長が、本音で話をする同友会との意見交換会を大変重要視してくださったことを回想し、この場に出席できることを今年も楽しみにしていました。

本年度から県同友会副代表理事に就任し

た山崎かおり氏の自社報告では、本業の経営実践、また女性経営者支援団体「A・NE・GO」の話もあり、特に女性経営者・後継者の事業承継問題について提起されました。今野英明政策委員長からは6月期景況調査結果・会員企業の声を報告。その後の意見交換では経済産業部各課長から報告、それに対しての質疑応答等がなされ、コロナ禍で静岡県が実施する支援策と方向性を詳しく知る機会となりました。

今回は昨年に続きコロナ禍でも活動は止めない、と対面を避けZOOMを活用したオンライン開催となりました。同友会もちろんです、行政機関はじめ様々な機関においても今後DX化を進めていくことが重要です。それらの整備を進め活用しながら、コロナの状況にもありますが、今回はリアルに開催できれば嬉しいですね。お互いの考えや方針、問題や課題の共有など、本質を深める意見交換会の開催にむけ、来年度の開催方法等も静岡県と意見交換していきたいと感じました。

高木 基氏

(株)バリュー・エージェント・三島支部

〈ご参加頂いた関係機関の皆様(敬称略)〉

・県経済産業部

経済産業部長	三須 敏郎
就業支援局長	渡辺 加絵
商工業局長	杉山 俊博
政策管理局 産業政策課長	渥美 寿之
商工業局 商工振興課長	高橋 良和
商工業局 経営支援課長	影山 敦彦
商工業局 地域産業課長兼商業まちづくり室長	山下 啓道
地域産業課 班長	長谷川美雪
地域産業課 主査	望月 晃子

・静岡大学

静岡大学 名誉教授/静岡同友会顧問	山本 義彦
静岡大学大学院 人文社会科学領域准教授	太田 隆之

8月イベントセミナー

理想の企業づくりを目指して

同友会では他業種の経営者と関われる貴重な場

8月27日(金) 同友会会議室&ZOOM



田中 利明氏

オプザバーや新会員にむけて同友会を知って頂く機会として、また変革に挑む仲間との交流の場として毎月開催しているイントロセミナー。8月はZOOMで開催し、18名が参加しました。報告者は焼津市でお米や花の苗を栽培する田中利明氏(株)T・プランツ・志太支部)。経営者として学べる場を求めていたときに同友会のイントロセミナーに参加し、すぐに入会。「入会を決意したのは、目標となる経営者に多く出会うことができたから」と話します。入会後は毎月欠かさず支部例会に参加し、仲間との絆や学びを深めてきました。現在は志太支部の仲間づくり委員長を務める同氏。今後の目標は「自身がそうであったように、誰かの目標となる経営者になっていきたい」と力強く話してくれました。バズセッションでは「自社の自慢やこれから自慢にしていきたいことはなんですか?」をテーマに、自社の誇れる要素、他社との差別化について話し合いました。次回9月24日(金)のイントロセミナーでは大戸利之氏(有)大戸化成・静岡支部)が報告します。ぜひ、オプザバーと一緒にご参加ください!

フォーラムPR動画を会員限定で公開中！ ★オールしずおかで頑張ろう！★

日時：**11月19日（金）**
13：30開会～17：30閉会

支部の垣根を越えて会員経営者が学びあい、交流を深める本年度の全県経営フォーラムは県下会員50%参加を目標に掲げています。

「多くの皆さんにフォーラムの魅力を発信し、目標を達成したい」そんな思いから、山崎かおり副実行委員長が中心となり動画に想いを込め作成しました。本フォーラムの魅力がたくさん詰まった動画になっています！

現在、会員限定で公開されています。e.doyu掲示板（9/3配信）にリンクを掲載しておりますのでぜひアクセスいただき、ご覧ください！



実行委員会は50%参加を本気で目指しています！

e.doyuログイン画面
QRコード



お手元に案内は届きましたか？参加申込の受付を開始しました！

- ①e.doyuから参加登録（9月中旬に配信予定）
 - ②Googleフォーム(オンライン)から参加登録
 - ・本ページ右下のQRコードより参加登録画面にアクセスしてください。
 - ・必要事項を記入いただき登録を進めてください。
 - ・登録完了後、自動返信されるメールにて内容をご確認いただけます。
 - ★フォーラムPR動画の概要欄に記載されているURLからもアクセスできます。
 - ③事務局宛てにメールで参加申込み
 - ④電話で参加申込み
 - ⑤パンフレットご記入の上、FAXで参加申込
- ※上記5つからいずれかの方法でご回答ください。

お問い合わせ 静岡同友会事務局
TEL：054-253-6130 FAX：054-255-7620
mail:doyu@szdoyu.gr.jp

Google フォーム
出欠回答QRコード



皆様のご参加お待ちしております！

9月・10月

DOYU CALENDAR

9月16日(木)～10月15日(金)

9月 16日(木)	富士例会 (19:00 ZOOM) 榛南例会 (19:00 ZOOM) 中遠例会 (19:00 ZOOM) 浜松例会 (19:00 クリエイト浜松&ZOOM)
17日(金)	【実践講座】ZOOMでの例会・小グループ活動 開催に必須の操作を体験 (16:00 ZOOM)
21日(火)	全県経営フォーラム実行委員会 (19:00 ZOOM)
22日(水)	県理事会 (15:00 ZOOMまたは事務局での併用開催)
24日(金)	【実践講座】ZOOMでの例会・小グループ活動 開催に必須の操作を体験 (16:00 ZOOM) 会員経営者が語る「イントロセミナー～同友会と私～」 (19:00 ZOOM)
25日(土)	第18期経営指針を創る会 (予定) (9:00)
27日(月)	【実践講座】ZOOMでの例会・小グループ活動 開催に必須の操作を体験 (16:00 ZOOM) 三島例会 (19:00 ZOOM)

28日(火)	中小企業憲章・中小企業振興基本条例学習会 (14:00 CSA貸会議室レイアップ御幸町ビル& ZOOM) 県例会企画委員会 (18:30 ZOOM)
10月 4日(月)	県総務財務委員会 (16:00 同友会事務局&ZOOM)
7日(木)	正副代表理事会 (15:00 同友会事務局&ZOOM)
8日(金)	富士宮例会 (19:00 志ほ川バイパス店& ZOOM)
12日(火)	静岡例会 (19:00 ペガサート&ZOOM)
13日(水)	御殿場例会 (19:00 エピ・スクエア&ZOOM) 第18期経営指針を創る会 第8講 (19:00 ペガサート&ZOOM)



《 あなたのスケジュールノートに
必要事項をご記入ください 》

★ZOOM体験講座を定期開催中！ ～初めての人も、使いこなしたい人も～

「ZOOM って難しそう」「行事を主催したいけど操作が難しい、わからない」とお考えの皆様、下記日程で2種類のZOOM体験型講座を開催いたしますので、ぜひお気軽にご参加ください！詳細は同封の案内よりご覧ください。

ZOOMが初めての方、インストールや参加方法が分からない方はお電話で事務局員がサポートいたします！ぜひ事務局までお気軽にご連絡ください。(同友会事務局 TEL: 054-253-6130)

★オンラインで広がる学びの輪 ～所属支部以外の例会にもぜひご参加を！～

すべての支部でZOOM例会、またはZOOM併用例会が開催されており、オンラインで支部を超えて会員が集まる場・学べる場が数多くあります。行事は上記のカレンダーのほか、e-doyuまたは静岡同友会HPより詳細をご覧ください。ぜひ積極的にご参加ください！ご不明点はお気軽に事務局までご連絡ください。



静岡同友会HP

名義変更による新名義人(敬称略)

氏名	社名・事業	所属支部	旧名義人
はらだ よしのり 原田 佳典	島田掛川信用金庫 金融業(預金業務、貸出業務、為替業務 他)	志太	三浦 忠司 (榛南支部)

静岡県中小企業家同友会会費 口座振替のお知らせ

口座振替日/2021年10月6日(水)

振替会費/令和3年度下期会費(令和3年10月～令和4年3月)

振替額/県会費30,000円+支部費 下記の通り

(伊東・三島・沼津・富士・富士宮・志太・榛南支部 6,000円、御殿場支部 12,000円)

上記の通り、会費をご指定の口座から振替させていただきますので、ご確認をお願い致します。

なお、領収については、通帳への記帳をもって代えさせていただきます。

納入代行会社は「SMBCファイナンスサービス(株)」通帳印字は「SMBC(ドウユウカイ)」名で引き落としされますのでご注意ください。